

平成31年度の取り組みについて

基本方針	施策体系	実施事業	短期		中期			長期					主な実施主体	H31年度の取り組み(予定)
			2019(H31)	2020(H32)	2021(H33)	2022(H34)	2023(H35)	2024(H36)	2025(H37)	2026(H38)	2027(H39)	2028(H40)		
基本方針1 コンパクト・プラス・ネットワークの実現	① 持続可能な公共交通網の構築に向けた取り組み	① 持続可能なバス路線網の構築 ※ 地域公共交通再編事業の対象	個別路線等の詳細分析・事業者との協議	実施検討 ※補助等の状況を勘案			継続・見直し					市、利用者、交通事業者、国	路線ごとの利用状況等の分析、改善方策等に係る協議、他市の支援状況の分析などに取り組む ※生活交通路線維持確保バス補助金	
		② 生活交通路線の維持確保 ※ 地域公共交通再編事業の対象	個別路線等の詳細分析	支援のあり方検討 ※適宜制度等の内容を見直し			継続・見直し							
		③ 関係機関による協議の場の設置	地域公共交通活性化協議会を継続開催			継続・見直し								
	② 都市の骨格交通軸の維持・改善に向けた取り組み	④ 地域間幹線系統バス路線の維持・改善 ※ 地域公共交通再編事業の対象	胆振地域の協議会に継続参加			継続・見直し					市、近隣市町、北海道、交通事業者、国			
		⑤ 広域的な公共交通の維持・改善	観光等の分野で広域的に連携			継続・見直し								
		⑥ 主要アクセス道路の維持・改善	国・北海道等と連携			継続・見直し								
基本方針2 地域特性を踏まえた多様な公共交通の確保	③ 地域特性に応じた最適な公共交通の導入に向けた取り組み	⑦ 地域コミュニティ交通事業 ※ 地域公共交通再編事業の対象	継続実施 ※適宜、最適な交通手段を検討			継続・見直し					市、地域住民、交通事業者、国	石川町会と連携し、スクールバス混乗を継続して実施 ※地域コミュニティ交通事業費		
		⑧ 新たな二次交通の導入	実施内容の検討	実証実験 評価検証	本格導入の検討・実施			継続・見直し						
		⑨ 最先端技術の調査研究	調査研究			継続・見直し								
	④ 高齢化に対応した取り組み	⑩ 高齢者の移動手段の確保	事業実施 ※適宜実施内容を検討			継続・見直し					市、交通事業者			
		⑪ ユニバーサルデザイン車両の導入促進 ※ 地域公共交通再編事業の対象	事業者との協議	支援策の検討 ※可能なものから実施			継続・見直し							
		⑫ ICTを活用した公共交通サービスの向上	システム等導入の調査・事業者との協議	導入検討 ※可能なものから実施			継続・見直し							
基本方針3 公共交通の利便性向上や市民意識の醸成による利用促進	⑤ 公共交通の利用環境の向上に向けた取り組み	⑬ 交通結節点の機能強化 ※ 地域公共交通再編事業の対象	整備内容等の検討、準備、実施 ※財政状況等に応じ複数年等を考慮			継続・見直し					市、北海道、交通事業者、国	バスロケーションシステムやマップなどICT情報サービスの充実を検討		
		⑭ 待合環境の改善 ※ 地域公共交通再編事業の対象	整備内容等の検討、準備、実施 ※財政状況等に応じ複数年等を考慮			継続・見直し								
		⑮ モビリティ・マネジメントの推進	各世代向けに実施 ※マップ作成等	継続実施 ※適宜実施内容を検討			継続・見直し							
	⑥ 市民意識の醸成など公共交通全体の活性化に向けた取り組み	⑯ 公共交通に関する情報発信強化	ホームページ作成、内容検討	ホームページ情報発信継続。交通結節点の情報発信方法検討 ※可能なものから実施			継続・見直し							
基本方針4 公共交通サービスの持続的な提供に向けた取り組み強化		⑰ 人材確保のための取り組み	事業者と連携した取り組み実施			継続・見直し					市、北海道、交通事業者、国	国・北海道・事業者などと連携した人材確保策を検討		
	⑱ 公共交通事業者のイメージアップ	広報誌・ホームページによる情報発信			継続・見直し									
	⑲ スクールバス運行の適正化	継続的に適正化を検討			継続・見直し									

おおむね5年をめぐり、事業の評価を実施

事業評価・新たな課題等の洗い出し